

指定管理者評価票

年度	令和3年度
担当部署	福祉部 福祉課 福祉推進係

1 公の施設

施設名称	瑞穂町ふれあいセンター		
所在地	瑞穂町大字石畑2008番地		
施設概要	敷地面積2450.30㎡、建物面積1578.61㎡、構造：鉄筋コンクリート造2階建、エレベーター2基		
設置年月日及び経過年数（導入時）	昭和48年4月（導入後10年経過）		

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	社会福祉法人 瑞穂町社会福祉協議会			
	所在地	瑞穂町石畑2008番地			
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	選定方法	非公募	利用料金制	導入
指定管理の業務内容	1 運営に関すること （使用の許可及び使用制限に関すること含む） 2 施設、設備の維持及び保全に関すること 3 清掃その他環境衛生管理に関すること 4 利用料金の收受				

3 施設の利用状況

利用状況（量）を示す指標名	単位	指定期間中の実績				
		令和2年度	令和3年度			
① 利用者	人	10,191	11,327			
② 障害者就労支援センター	人	569	544			
③ 東部高齢者支援センター	人	831	860			
④						
⑤						

4 指定管理者の収支状況

（単位：千円）

		令和2年度	令和3年度			
収入	指定管理料	16,732	17,180			
	利用料金収入	456	475			
	その他	222	185			
	計	17,410	17,840			
支出	支出	17,272	18,375			
	うち業務委託料	6,676	6,628			
	うち修繕費	294	462			
	うち人件費	5,193	6,127			

評価ランク	評価内容
良い 5	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
やや良い 4	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
普通 3	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
やや悪い 2	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
悪い 1	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

5 個別評価

評価項目		評価の着眼点	評価	
			管理者	担当課
業務評価指標	協定書・仕様書で示した事項	協定書・仕様書で示した事項が適切に履行されているか。 ・ 条例で示した開館日数と実開館日数は適切か など	5	4
	維持管理状態	維持管理の状態が適切か。など	5	4
インプット指標	行政資源投入量	指定管理料の増減の状況は。 指定管理料は適正か など	4	4
	職員投入及び物品提供の状況	職員投入及び物品提供の状況は。 ・ 町職員の関与や提供物資等は適切か など	4	3
アウトプット指標	利用者数の状況（事業の活動量、活動実績）	事業計画どおりの利用状況になっているか。 ・ 利用者は事業計画どおりか（環境の変化など外部要因考慮） など 利用者の満足度を得られているか。 ・ 職員の接客態度、利用条件等は適切か など	4	4
	施設の稼働状況（稼働日数・貸し出し日数）	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。 ・ 施設の設置目的を達成しているか など	4	4
	利用料収入の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか。 ・ 事業の計画、実施、成果は計画どおりか。 ・ 営業努力の状況は認められるか など	4	4
業務収支	収支のバランスが適切か。 ・ 経営状況は安定しているか など	4	3	
アウトカム指標	利用者の利便性の改善	利用者の利便性向上のため、どのような努力をおこなっているか。 ・ 利用者の意向反映について、適切に改善策が講じられているか など	4	4
	利用者の満足度の状況	モニタリング（利用者の満足度）はどのようなことをおこなっているか。など	4	4
	積極的な施設の活用	施設の活用や事業への創意工夫はどのようなことを行っているか。 など	4	4
遵法検査	遵法検査の状況	法定検査及び必要な検査並びに東京都や町の監査は適切におこなわれているか。など	5	5
総括	経費比較（前指定末と指定後における町支出の比較）	町職員の関与は適切か ・ 経費の状況は適正か。など	4	3

6 指定管理者自己評価、意見等（一年間に活動した内容等）

個別評価	数
5	3
4	10
3	0
2	0
1	0

記入欄

- ・コロナ禍でも、安心してご利用いただけるように入り口に非接触型体温計を設置した。各部屋や廊下に消毒液の設置や適宜換気を行うなど感染拡大防止に努めた。
- ・文化向上事業では、「12月の映画まつり」と題してボランティアセンターと共催で2日間にわたり映画上映会を行った。参加者は、2日間で延べ109人になった。
- ・みずほサテライトルームの管理・運営では、毎日パスワード変更しフリーWi-Fiの安全性の確保や当法人HPやセンター利用者に周知するなど利用促進に努めた。
- ・電気料の削減のため、電気使用量監視装置（デマンド）の設置や廊下及び社協事務室の蛍光灯を間引きした。また、夏場には緑のカーテンを設置し一層の節電を心がけた。
- ・保守委託などの業者選定の際に、質を担保しつつ、より安価な業者へ発注を行った。

7 担当課の評価、意見等

個別評価	数
5	1
4	9
3	3
2	0
1	0

記入欄

- ・コロナ禍であるが、パネルの設置等感染拡大防止対策を行い、各会議室の利用人数を着実に伸ばすことができた。
- ・みずほサテライトルームでは、利用について、広報活動を行い、フリーWi-Fiの安全性を高めるなどして、利用の促進を行い、前年同月比で利用人数を伸ばすことができた。
- ・コロナ禍で、様々なイベントが中止になる中、毎年開催の映画上映会を拡大開催し、初めてボランティアセンターと共催し、2日間開催した。例年より、参加者の層も広がり、参加人数も昨年の倍以上の人数が集まり、好評であった。
- ・コミュニティバスの停留所として、点字や階段部に新たに手摺を設置し、福祉にやさしい安全な福祉のまちづくりを行うことができた。
- ・空調設備に不具合が生じ、利用者の貸室使用に支障をきたしていたため、修繕を実施した。
- ・福祉バスの停車場跡地に障がい者用の駐車場を1台分増加した。（障がい者用の駐車場は合計3台になった。）
- ・プロジェクターが故障したため、利用者からの要望どおり、HDMI対応の機種を購入した。
- ・引き続き、地域の交流の場として、利用者の利便性の向上のため、適切な施設管理と運営をお願いしたい。

8 指定管理者選定委員会の評価、意見等

記入欄

【主な効果】
 新型コロナウイルス感染症対策を行い、各会議室の利用人数の増加につなげました。また、コロナ禍において、映画上映会を2日間開催し、昨年の倍以上の人数が集まりました。
 コミュニティバスの停留所として、新たに階段部に手すり点字を設置し、安全に利用できるように施設管理を進めました。

【主な指摘】
 他の機関と連携した映画上映会を実施し、施設の利用拡大を図った点を評価するとともに、引き続き適切な施設運営及び管理の推進を期待します。